

HOME PARTY 03

# 虹の美術館

今村源 高橋耕平

ワークショップ参加者： 寺下慧 米増初音 田中はるな 竹元あかり 西穂希  
井上彩葉 岡本美津子 岡本郁代 垣内望美 植田大翔 植田啓太 増田結  
丸毛浩嗣 橋本麻莉 橋本一隆 大槻太介 福村惣太夫 他



2015年3月7日(土) — 3月29日(日)

亀岡市文化資料館 + みずのき美術館

入場無料





video still : 矢野祥子

ワークショップの様子

## HOME PARTY 03

# 虹の美術館

2015年

3月7日(土) — 3月29日(日)

亀岡市文化資料館 月曜休館 | 9時—17時 (入館は16時30分まで)

みずのき美術館 月曜・火曜休館 | 10時—18時 (入館は17時30分まで)

2014年11月から2015年3月にかけて、今村源と参加者が「虹の美術館をつくろう」をテーマにワークショップを計5回行いました。その成果発表として2会場で展示を行います。

亀岡市文化資料館では「回る絵」「光るランタン」のワークショップで制作された参加者の作品に、高橋耕平によるドキュメント映像、さらに今村と高橋がセレクトした資料館の収蔵品を加え、静寂と動きの交錯した虹の出現を予感させる空間を作り出します。

みずのき美術館では「虹の動植物」「虹の人間」と題されたワークショップで生み出された不思議な針金工作を、参加者達の手によって美術館全体に広げてつないでいき、虹のように儚くもダイナミックな空間へと変容させ展示します。

様々な関係性から生み出された多彩で豊かな作品を是非ともお楽しみください。

### 虹の美術館 —流れの中で止めるを考える—

虹を見つける。もっとよく見ようと近づいてみてもいつの間にか消え去り、見つめていても瞬く間に淡くぼやけてしまう。でもそれを見つけたときの胸の高鳴りは激しく、周りの人にそれを伝えずにはおれない衝動に駆られてしまう。我々やそれを取り囲む物もまたこの虹と同じような物だとしたらどうでしょうか。あの虹の出現のように物たちと出会い、その一瞬の現れを楽しみ、流動し、振動する世界に飛び込んでみる。そんな一時の輝きを美術館という場に出現させ、皆さんと共に味わうことが出来ればと思います。

今村 源

### HOME PARTY :

みずのき美術館のアニヴァーサリー企画。アーティストやプロジェクトの参加者が、作品やアイデアを持ち寄って、そこから導かれるイメージや育まれる関係性を、春の訪れにのせて、喜び祝いいたいという趣旨のもと毎年開催。

主催：NPO法人ホップすてーしょん

企画：みずのき美術館

協力：亀岡市文化資料館

公益財団法人生涯学習かめおか財団

助成：平成26年度京都府地域力再生プロジェクト支援事業

後援：亀岡市 京都新聞社 亀岡市社会福祉協議会



### 関連イベント

3月22日(日)

第1部 トーク

13:00~ 亀岡市文化資料館

14:00頃~ みずのき美術館

会場を巡りながら作品についてお話しします。

第2部 ドキュメント上映会

15:30~16:00 会場/みずのき美術館

出演 今村源 高橋耕平/増田浩 (NPO法人ホップすてーしょん)

進行 森太三 (本展コーディネーター)

参加無料/予約不要

### 作家紹介

今村 源 Hajime Imamura

1957年大阪府生まれ。希薄な存在感の立体物を制作。それらを含む場の空気にも関心を寄せる。近年キノコへの興味や“私”について考える制作を継続中。

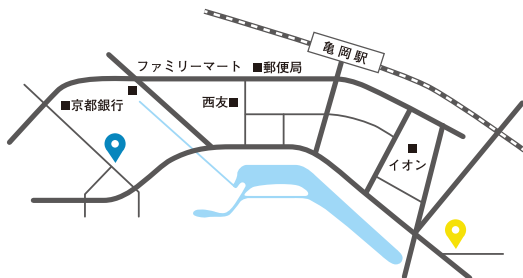
2006年「連菌術 Over the Ground Under the Ground」伊丹市立美術館 / 2013年「わた死としてのキノコ」静岡市美術館

高橋耕平 Kohei Takahashi

1977年京都府生まれ。個人史と歴史の相互作用、その現れ方に関心をもち、ドキュメンタリー的手法をつかった作品を主に制作。また他者との対話や共作からなる実演的な作品を発表。

2012年「かげうつしー 写映・遷移・伝染」京都市立芸術大学ギャラリー @kcu1.2 / 2014年「作家ドラフト 2014 高橋耕平『史と詩と私と』展」京都芸術センター

### 会場アクセス



みずのき美術館

〒621-0861 京都府亀岡市北町18 TEL: 0771-20-1888 FAX: 0771-20-1889  
E-mail: info@mizunoki-museum.org Website: www.mizunoki-museum.org

亀岡市文化資料館

〒621-0815 亀岡市古世町中内坪1 TEL: 0771-22-0599 FAX: 0771-25-6128

京都駅からJR嵯峨野山陰線亀岡駅下車(快速での所要時間約20分)

・みずのき美術館：亀岡駅南口から南西方向に徒歩8分

・亀岡市文化資料館：亀岡駅南口から南東方向に徒歩8分

Illustration: 山内康廣 design: 佐村雄太郎